

平成31年(2019年)1月29日
健康増進課 がん撲滅特別対策室
担当者 野田
内線 1841 直通 0952-25-7491
E-mail:kenkouzoushin@pref.saga.lg.jp

「小児がん」に関連する啓発を行います

日本では、年間約2,000人の子どもたちが新たに小児がんと診断され、病気によっては7～8割の方が治療を終えられますが、一方で子どもの死亡原因の上位を占め、尊い命が失われています。また、長期の療養による学校生活や家庭への影響、治療後の自立や就労等、様々な課題を抱えています。

そこで、国際小児がんの会（CCI：Childhood Cancer International）が、2月15日を「国際小児がんデー」と定め、世界中で小児がんの子どもたちのための支援を呼びかける活動を展開しています。

この度、小児がんへの理解と支援を呼びかける世界共通のシンボルマーク「ゴールドリボン」に関連付けた取り組みを、下記のとおり実施します。多くの皆様の御来場及び御支援をお待ちしております。

記

1 佐賀県立図書館での小児がん普及啓発

(1) 内容

- ・ゴールドリボンツリーの設置および支援の呼びかけ（※）
- ・小児がんの子どもたちの絵画パネル展示
- ・小児がんやがん全般に関する本の展示及び貸出
- ・ポスター等による小児がんについての説明
- ・図書館利用者へのしおりの提供 等

(2) 期間

平成31年1月31日（木曜日）～2月26日（火曜日）

(3) 場所

佐賀県立図書館1階展示ホール（佐賀市城内2-1-41）

※「ゴールドリボンツリー」とは、クリスマスツリー等のオブジェにゴールドのリボンを結び、小児がん支援のシンボルマーク「ゴールドリボン」を広める活動です。ゴールドリボンが普及することにより、小児がんへの正しい理解と支援の輪が広がり、子どもたちにとってよりよい社会になってほしいという願いが込められています。

2 佐賀県庁旧館玄関のライトアップ

(1) 内容

ゴールドリボンにあわせ、佐賀県庁旧館玄関をゴールドにライトアップします。

(2) 期間

平成 31 年 2 月 12 日（火曜日）～2 月 17 日（日曜日）

3 共同開催

公益財団法人佐賀県健康づくり財団（佐賀市水ヶ江 1-12-10）

(1) 内容

佐賀メディカルセンタービル 1 階エントランスでのゴールドリボンツリーの設置やパネル展示、施設のライトアップ

(2) 期間

ゴールドリボンツリー：平成 31 年 1 月 31 日（木曜日）～2 月 26 日（火曜日）

ライトアップ：平成 31 年 2 月 12 日（火曜日）～2 月 17 日（日曜日）

4 協力

特定非営利活動法人わたしのがん net

5 参考：国際小児がんデーについて

小児・思春期がん患者、小児がん経験者と家族のために、小児がんの意識を高め、支援を表明する世界共同のキャンペーンです。このキャンペーンは 93 か国 183 団体の親の会からなる国際小児がんの会（CCI：Childhood Cancer International）によって 2002 年に創設され、国際小児がん学会（UICC：Union for International Cancer Control）や国際がん研究機関（IARC：International Agency for Research on Cancer）など世界的な主要機関のネットワークにより広げられています。

日本では、1997 年から CCI に加盟している「公益財団法人がんの子どもを守る会」が、世界の状況を伝えるだけでなく、同時に小児がんが子どもの病死原因の第一位であるにもかかわらず、まだ十分な支援体制がとられているとは言い難い日本の現状の改善にも寄与できると考え、全国的に小児がんの啓発に努めています。